　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和６年4月26日

　　大学教員・附属学校園教員　各位

ESD・SDGsセンター長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　中　澤　静　男

　　　　　　　　令和６年度 ESD・SDGsセンター・プロジェクト研究の募集について

ESD・SDGsセンターでは、「ESD・SDGsセンター・プロジェクト研究」の募集をいたします。

下記の募集要項を参照の上、ご応募の程、よろしくお願いいたします。

　なお、奈良教育大学の学部・大学院の教員にとっては、本プロジェクト研究は「奈良教育大学教員のための研修プログラム」の「B-1　学校現場（本学附属校園を含む）での指導・助言、研究参画等を通して得た学び

（課題や知見）、及び教員養成教育への還元の報告」並びに「C-1　教育実践（幼保・小・中・高・特支）

に関わる研究成果の活字発表」に関連しています。

**募集要項**

１．基本方針

(1) 公募制によるセンター・プロジェクト(研究期間は令和６年5月～令和６年11月)を実施する。

(2) ESDやSDGsに関わる教育実践的研究及びESDやSDGsに関する理論的研究であること。

２．申し込みについて

(1) 申し込み期間：令和６年4月26日（金）～5月19日(日)

(2) 研究チーム：次の➀及び②の教員がそれぞれ入り、少なくとも3名以上で組織される研究チーム（必要に応じて、③の教員も研究チームメンバーとなることができます）で、研究計画書とともに申し込んでください。なお、研究代表者は奈良教育大学の教員（特任教員含む）または奈良教育大学附属学校園の教員とし、複数の申請をすることはできません。

　➀奈良教育大学の学部、大学院（教職大学院含む）、センターの教員（特任教員含む）

②奈良教育大学または奈良女子大学の各附属学校園の教員

③奈良女子大学の各学部、大学院、センターの教員（特任教員含む）

(3) 採択件数：8件程度(１件について、8万円を限度として研究費の支援を行う)

(4) 採択基準：学部・大学院・センター・附属学校園との共同研究であることを前提とします。

(5) 採択の通知：ESD・SDGsセンター運営委員会等の議を経て、６月上旬までに応募者(研究代表者)の方に採否を通知します。

３．プロジェクトに関する責務

　研究成果をESD・SDGsセンターが発行する研究紀要に必ず掲載（研究論文又は研究報告）してください。また、その際の著者・共同執筆者は本プロジェクトに採択された研究チームメンバー全員を必ず含むこととします。センター紀要投稿の際は、本プロジェクトで採択されたテーマ、目的に大幅な変更がないようにしてください。

　投稿の締め切りは11月末の予定です。紀要への掲載や経費の支出報告が行われなかった場合、経費を返却していただきますので、ご留意下さい。

　　また、プロジェクト経費はプロジェクト研究期間内に、プロジェクトの目的に沿って適正に執行してください（紀要の別刷りを除く）。プロジェクト期間外およびプロジェクトの目的外の支出と認められた場合は、経費を返却していただくことがあります。

◎申請書類提出について

申請用紙に記入の上、5月19日(日)までに、ESD・SDGsセンター事務室にご提出下さい。

ダウンロードした形式でのメール（[esd-sdgs@nara-edu.ac.jp](mailto:esd-sdgs@nara-edu.ac.jp)）添付でも受付けます。

　　　　　　　令和６年度 ESD・SDGsセンター・プロジェクト研究申請書

|  |
| --- |
| 研究テーマ： |
| 研究の目的： |
| 本研究とESDやSDGsとの関わり： |
| 研究代表者氏名(所属)：  連絡先：  　　　　　　　　　　　　　　　※　研究代表者として複数の申請をすることはできません。 |
| 研究プロジェクトメンバー(所属)： |

研究計画書

|  |  |
| --- | --- |
| ５月  ６月  ７月  ８月  ９月  １０月  １１月 |  |